

〈高知県四万十市〉令和3年度（令和2年度繰越）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(R3実績額)	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
							交付金	充当額			
9	単独	中小企業振興資金(新型コロナウイルス感染症対策特別分)	新型コロナウイルス感染症対策特別分として、保証料ゼロ、4年間実質無利子、据置期間最大4年の融資枠3億円を創設する。	R2.5	R3.4	3,681,872	3,681,872	<ul style="list-style-type: none"> ■制度概要 <ul style="list-style-type: none"> ①融資限度額 3億円 ②貸付限度額 1,000万円 ③貸付期間 12年以内(うち据置4年以内) ④弁済条件 一括弁済、割賦弁済 ⑤貸付利息 年率1.80パーセント以内 4年間は市が利子補給 ⑥信用保証料 市が全額補給 ■事業期間 令和2年5月14日～ ■融資実績 50件、299,300千円 ■繰越額 3,690,913円 ■利子補給金額 3,681,872円 	新型コロナウイルス感染症拡大により大きな影響を受け、売上等が減少し、厳しい経営状況に置かれている市内の中小企業の経営安定に必要な資金を融通し、金融の円滑化を図ることにより、事業者の経営支援及び事業の継続に繋がった。	観光商工課	
16	補助	学校施設環境改善交付金	小中学校のトイレを洋式化することで衛生環境を改善し、新型コロナウイルス感染症予防を図る。	R2.11	R3.10	49,672,721	-	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校の和式トイレを洋式化し、衛生環境の改善を図った。 ■施工台数 <ul style="list-style-type: none"> ・合計123台(小学校77台、中学校46台) ■契約金額 <ul style="list-style-type: none"> 56,807,300円(国庫補助対象49,672,721円、市継足7,134,579円) ・建築主体工事 15,242,700円 ・機械設備工事 41,564,600円 ■対象学校 小学校9校、中学校4校 	本事業を実施したことにより、和式トイレから蓋のあるトイレに洋式化され、排せつ物の飛沫拡散防止につながり、衛生環境を改善することができた。	学校教育課	
30	単独	四万十市クーポン事業	幡多6市町村が連携して行う旅行キャンペーンに引き続き、市内宿泊施設へプランを利用して宿泊される方に対して、市内の観光施設、飲食店、体験施設等で利用可能なクーポン券を発行する。	R2.10	R3.8	86,425,036	86,425,036	<ul style="list-style-type: none"> 四万十市クーポン提携の宿泊施設が提供する「クーポン付き宿泊プラン」を予約・宿泊すると、市内の取扱店舗で使用できる5,000円分のクーポン券を配布するキャンペーンを実施した。 ■クーポン券 <ul style="list-style-type: none"> ①券面額 5,000円(500円×10枚) ②総額 1億円(5,000円×2万泊分) ③クーポン券使用期間 令和3年1月1日～同年6月30日 ■登録店舗等 <ul style="list-style-type: none"> 宿泊施設:34施設、取扱店舗:313店舗 ■繰越額 98,032,940円 ■令和3年度精算額 86,425,036円 <ul style="list-style-type: none"> ①換金状況 162,568枚、81,282,980円 ②事務費 5,142,056円 【総事業費(R2・R3)]97,192,096円 <ul style="list-style-type: none"> ①換金状況 177,528枚、88,762,920円 ②事務費 8,429,176円 【換金実績(R2・R3)] <ul style="list-style-type: none"> 配布実績額 92,605,000円(18,521泊) 換金実績額 88,762,920円(換金率95.8%) 	<p>幡多6市町村が連携して行った旅行キャンペーン「はた旅クーポン事業」に引き続き、市内でクーポン事業に取り組むことで、さらに観光誘客と地域消費の喚起に繋がり、観光振興と地域経済の活性化が図られた。</p> <p>■クーポン券利用状況</p>	観光商工課	
35	単独	光ファイバ整備に必要な運営経費支援事業(事業No.51の市継ぎ足し事業)	高速かつ大容量無線局の前提となる光ファイバ等の情報通信基盤を整備により、情報格差を是正し、教育をはじめ各分野におけるICT環境を実現する。	R2.12	R4.3	172,800,000	87,778,425	事業No.51のとおり	事業No.51のとおり	企画広報課	
40	単独	小中学校トイレ洋式化事業(事業No.16の市継ぎ足し事業)	小中学校のトイレ洋式化により衛生環境を改善し、新型コロナウイルス感染症予防を図る。	R2.11	R3.10	7,134,579	-	事業No.16のとおり	事業No.16のとおり	学校教育課	
46	単独	四万十市営業時間短縮要請追加協力金	高知県営業時間短縮要請協力金の支給を受けても尚、それを上回る大きな影響を受けた事業者に対し、市独自で上乗せ給付を行い、事業の継続と雇用の維持を図る。	R3.2	R3.5	100,000	100,000	<ul style="list-style-type: none"> ■交付要件 <ul style="list-style-type: none"> ①県の時短要請対象事業者で、協力金の支給を受けた市内に店舗等を有する事業者 ②法人の場合は登記が市内のもの、個人事業者は市内に住居登録があるもの ③12月あるいは1月の事業収入(売上)に、その月の高知県の協力金を加算した額が、前年同月と比較して、30%以上減少 ■交付金額 <ul style="list-style-type: none"> ①比較した前年同月売上が100万円以上の場合20万円 ②比較した前年同月売上が100万円未満の場合10万円 ■申請期間 令和3年2月22日～同年3月31日 ■繰越額 100,000円 ■交付実績 1件、100,000円 	令和2年12月に県内で新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、高知県が感染拡大防止のために行った営業時間の短縮要請や県の対応ステージの「特別警戒」への引き上げに伴う外出・移動の自粛により、直接的及び間接的に、多くの市内事業者が事業活動に大きな影響を受けた。このような中で、県が行う協力金の支給があっても、それを上回る大きな影響を受けた事業者に対して、市独自で上乗せを行い、事業の継続と雇用の維持に繋がった。	観光商工課	

〈高知県四万十市〉令和3年度（令和2年度繰越）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称	事業の概要	事業始期	事業終期	総事業費(R3実績額)	(円)		実施状況	事業の効果・検証	所管課
							交付金充当額				
47	単独	四万十市営業時間短縮要請対応臨時支援金	高知県が行った飲食店等への営業時間短縮要請等により、事業活動に大きな影響を受けた事業者に対し、市独自による県給付金への上乗せ給付を行うことで、事業継続と雇用の維持を支援する。	R3.2	R3.8	31,049,813	31,049,813	<ul style="list-style-type: none"> ■交付要件 <ul style="list-style-type: none"> ①高知県の臨時給付金の支給を受けた市内に店舗等を有する事業者(県要件:令和2年12月、令和3年1月の事業収入が前年同月比で30%以上減少) ②法人の場合は登記が市内のもの、個人事業者は市内に住民登録があるもの ■交付金額 <ul style="list-style-type: none"> 法人20万円/月、個人10万円/月 ■申請期間 令和3年2月22日～同年7月30日 ■繰越額 53,550,000円 ■交付件数 208件 ■令和3年度事業費 31,049,813円 ■交付金額 30,900,000円 ■事務費 149,813円 	令和2年12月に県内で新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、高知県が感染拡大防止のために行った営業時間の短縮要請や県の対応ステージの「特別警戒」への引き上げに伴う外出・移動の自粛により、直接的及び間接的に影響を受けた事業者に対して、県の給付金へさらに市独自で上乗せを行い、事業の継続と雇用の維持に繋がった。	観光商工課	
49	単独	四万十川自然体験強化事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により、大きな打撃を受けた観光需要の早期回復に向け、屋外で過ごすことで密を避け、安全な新規体験メニューとなるSUP等を屋外観光施設に導入し、利用者のニーズに応えるとともに、施設利用者の増加を図る。	R3.1	R3.4	3,850,000	1,284,000	<ul style="list-style-type: none"> ■対象施設 <ul style="list-style-type: none"> 四万十カヌーとキャンプの里かわらっこ ■繰越額 3,850,000円 ■事業費 3,850,000円 <ul style="list-style-type: none"> SUP(アクアマリーナ製MEGA) 6艇 SUP(アクアマリーナ製SUPER TRIP TANDEM) 11艇 パドル(アクアマリーナ製リッドファイバーグラスパドル) 75本 	四万十カヌーとキャンプの里かわらっこにおいて新規体験メニューとなるSUPを導入するもので、家族連れや学生などの若年層を呼び込むほか、修学旅行生の誘致などにより、四万十川流域での周遊観光の受入体制の充実が図られた。	観光商工課	
50	単独	集出荷施設等緊急整備事業	新たな生活様式に対応し、農産物の流通及び販売体制を維持及び強化するための機械・集出荷施設等の整備を支援する。	R3.3	R3.12	5,335,000	1,132,000	<ul style="list-style-type: none"> 大葉小袋包装機の整備等に要する経費について、補助金を交付した。 ■補助対象事業 <ul style="list-style-type: none"> ・大葉小袋包装機設置工事 ・大葉小袋包装機設置による作業室増設工事 ■補助金額 4,365,000円 ■補助事業者 高知県農業協同組合 	大葉小袋包装機を導入したことで販売単価の高い量販店向けの小袋出荷を増量し販売体制の強化につなげ、また効率的な作業となることで出荷に係る経費を抑え、生産農家の所得確保を図った。	農林水産課	
51	補助	無線システム普及支援事業費等補助金	高速かつ大容量無線局の前提となる光ファイバ等の情報通信基盤を整備により、情報格差を是正し、教育をはじめ各分野におけるICT環境を実現する。	R2.12	R4.3	432,000,000	115,200,000	<ul style="list-style-type: none"> 光ファイバー未整備地区に、光ファイバー網によるブロードバンドサービスを提供するために必要となる施設の整備を行う電気通信事業者に対し、当該整備に係る経費を補助することにより、情報通信基盤を整備し、地域間の情報格差を是正し、住民の利便性向上を図った。 ■事業費 432,000千円 ■補助金額 288,000千円(事業費から国補助金額を除いた額) [財源内訳] <ul style="list-style-type: none"> ・辺地債 79,700,000円 ・臨時交付金 202,978,425円(市継足し分含む) ・一般財源 5,321,575円 ■補助事業者 関西ブロードバンド株式会社 	光ファイバー未整備地区であった、後川地区、八東地区及び藤岡地区の全域並びに東山地区の一部(秋田、麻生、安並の一部)及び東中筋地区の一部(森沢)に、光ファイバー網が整備されたことで、市内全域に光ファイバー網による高速ブロードバンド環境が整備された。これにより、地域間の情報格差が是正され、住民の利便性向上が図られた。	企画広報課	
52	単独	マイナンバーカード普及促進事業	マイナンバーカード取得者に対して地域振興券を配布し、マイナンバーカード普及を促進することで、非接触型の「新しい生活様式」確立を図るとともに、地域の消費喚起を促し、経済活性化につなげる。	R2.11	R3.8	68,822,100	68,822,100	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月における全国的な申請件数の増加に伴い遅滞していたマイナンバーカードの送付が徐々に改善され、届いた分順次カード交付及び地域振興券の配布を行ったが、一部のカードについては地域振興券の使用期限である令和3年6月末直前での交付となる可能性があったため、地域振興券の使用期間を考慮し、カード交付を見込んだうえで地域振興券の配布を行った。 ■マイナンバーカード普及状況 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年3月末と比較し、交付率は17.3ポイント増の55.6%となった。 ■地域振興券の配付・使用状況 <ul style="list-style-type: none"> 令和3年6月末までに5,882セット29,410,000円分を配布し、令和2年度未使用分と合わせ67,534,000円分が使用された。 ■事業費 <ul style="list-style-type: none"> ・委託料68,822,100円(うち振興券換金費67,534,000円) 	この事業の実施によりマイナンバーカードの交付率は飛躍的に増加し、地域振興券を多くの市民に配布したことで、コロナ禍で冷え切った地域経済の活性化に大きく貢献できた。今後は、マイナンバーカードの利活用の検討などにより、マイナンバーカードのさらなる普及促進に取り組み、非接触型の「新しい生活様式」確立を図る必要がある。	市民・人権課	